

別紙 1

(学校インターネット3の参加校の実践事例)

- 学校名 恵那市立大井小学校
- 所在地 岐阜県恵那市大井町851-1
- 校長 森井 俊介
- 電話番号 0573-25-5341
- メールアドレス ooi@enat.org
- 1 学年及び教科等 第6学年 「社会科」
- 2 題材名 「長く続いた戦争とアジアの人々」
- 3 ねらい 広島原爆について、広島県海田小学校から社会見学で見てきたことや調べてきたことの発表を聞き、戦争の実情を知ること
で自分の考えを持つことができる。
- 4 配当時間 全9時間
- 5 使用機器等 大型ディスプレイ(R-70X)
TV会議システム (SONY PCS-1600)
- 6 授業内容

学習の流れ	指導上の留意点
○広島市と海田町の位置関係を地図で確かめる。 海田小学校から広島原爆の様子を聞き、戦争について考えよう。 ○海田小学校から社会見学で行ってきた原爆資料館、原爆ドームの様子について発表を聞く。 ・発表でわかったこと、わからないことを自分なりに整理してメモをとる。 ○発表の内容についてわからないところ、聞きたい内容を質問する。 ○総合の学習の時間で調べた大井小学校の歴史について発表をする。	・地図上で原爆の爆心地と海田町の位置関係を知らせ、海田小学校と交流する意義について考えさせる。 ・海田小学校のコンピュータを利用したプレゼンによる発表を聞き、メモを取り、わかったことをまとめさせるようにする。 ・自分たちが学習した内容と比べながら新たに疑問に思ったことを質問としてまとめさせる。 ・お互いに出た課題についてメールで交流できるように伝える。